

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

GK-5B の保証について

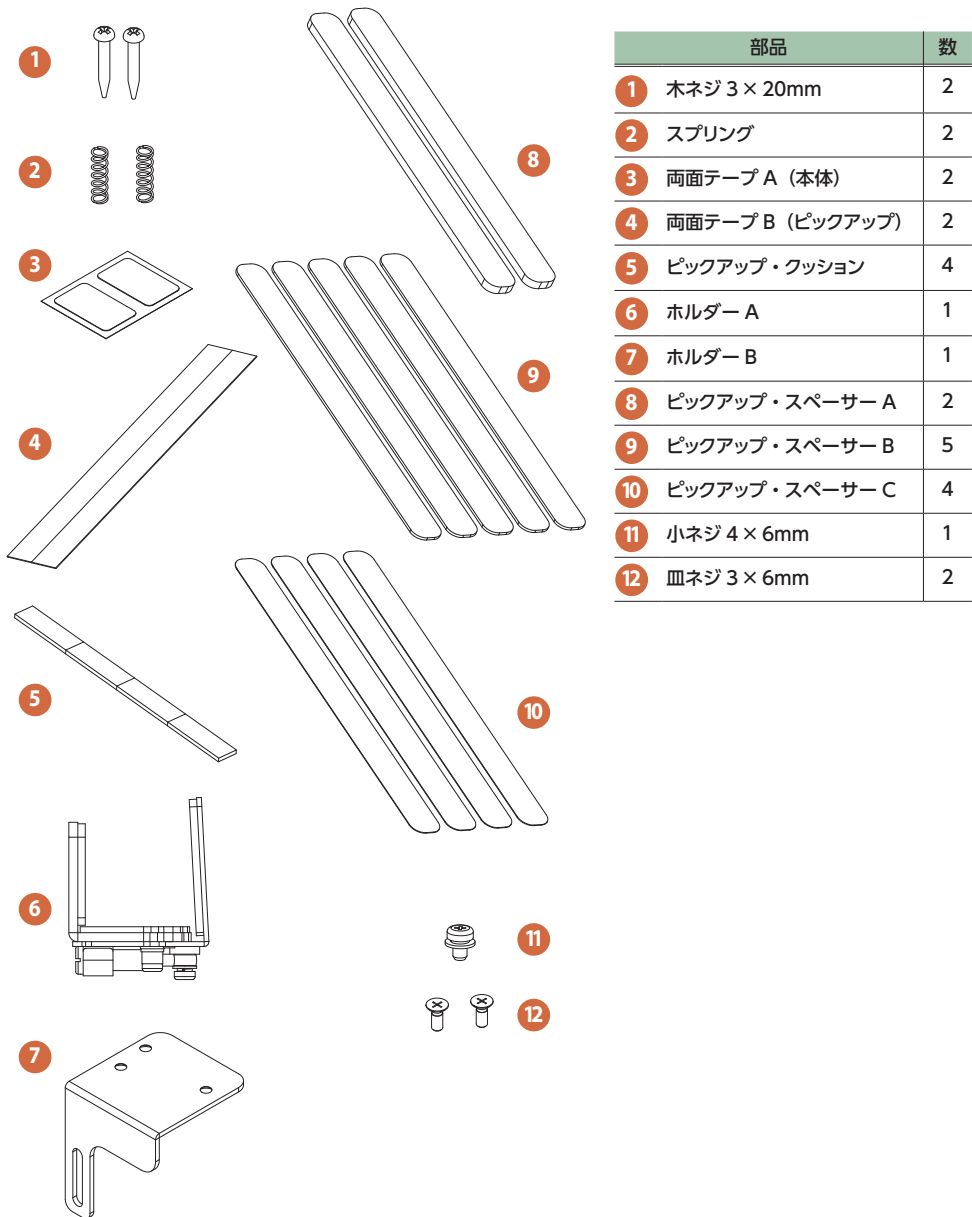
GK-5B に添付されている保証書は、梱包内にあるすべての製品および部品に関する品質、動作についてのみ保証するものです。GK-5B の取り付けに起因する外観や動作の不良、またはベース側の損傷には、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

各部の名称とはたらき

- A ディバイデッド・ピックアップ**
ベースの弦振動を検出するためのピックアップです。ベース本体のブリッジ付近に取り付けて使用します。
- B GK OUT 端子**
GK-5B を GK 対応機器と接続するための端子です。
- ※ 専用のシリアル GK ケーブル以外は、絶対に接続しないでください。

付属品の確認

以下の取り付け用部品がすべてそろっていることを確認してください。



部品	数
1 木ネジ 3 × 20mm	2
2 スプリング	2
3 両面テープ A (本体)	2
4 両面テープ B (ピックアップ)	2
5 ピックアップ・クッション	4
6 ホルダー A	1
7 ホルダー B	1
8 ピックアップ・スペーサー A	2
9 ピックアップ・スペーサー B	5
10 ピックアップ・スペーサー C	4
11 小ネジ 4 × 6mm	1
12 皿ネジ 3 × 6mm	2

動画マニュアル

GK-5B の取り付けかたを、「クイック・スタート・ビデオ」でご覧いただけます。

https://roland.cm/gk-5b_qs



GK-5B 取り付け時のご注意

GK-5B は、一般的なエレクトリック・ベースに取り付けて使用します。取り付けに際しては、作業をする前に以下の注意をよくお読みください。

取り付け前の注意

- 複弦ベース等の弦構成の特殊なベース、ピッコロ・ベース等のチューニングが特殊なベース、鉄芯の入っていない弦のベースには使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- ベース本体のネックの反りや弦高などの調節は、GK-5B の取り付け前に行なってください。
- ディバイデッド・ピックアップと本体部は、取り付け前にベース本体に当ててみて、取り付けに関して問題がないかどうかを確認してください。
- 本体部は、両面テープによる固定だけでは、動きの激しい演奏時のショックや長期使用によるテープ変質のためにはずれてしまうことがあります。また、塗装処理が不完全なベースに固定した場合、テープがはがれた際に塗装も一緒に落ちてしまう恐れがあります。付属の両面テープは、固定する位置を決める際の仮止め用とお考えください。
- ベースの種類によっては、ピックアップとブリッジの間が狭すぎるため、ディバイデッド・ピックアップの取り付けができないものもあります。この場合、ベースの改造（ピックアップの移動）で取り付けが可能となる場合もありますので、お買い上げの楽器店にご相談ください。
- 取り付けの際は、本体部の破損や、落下や転倒を引き起こさないよう、取り扱いにご注意ください。

取り扱い時の注意

- 演奏の際には、GK ケーブルをエンド・ピンの近くでストラップに回しておくようにしてください。ケーブルに大きな力が加わったときに、ベースや GK-5B が損傷することをお程度防ぐことができます。

ディバイデッド・ピックアップの取り付け

ディバイデッド・ピックアップの取り付け方法は、次の 2 通りあります。取り付けかたの詳細については、「クイック・スタート・ビデオ」をご覧ください。

- 両面テープによる取り付け
- ネジ止めによる取り付け

- ※ ピックアップ部と本体部を結ぶケーブルには、無理な力を加えないでください。断線の原因になります。
- ※ ディバイデッド・ピックアップには、曲げ、ひねりなどの力を与えないでください。特に取りはずしの際は十分にご注意ください。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには	
警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表示しています。

以下の指示を必ず守ってください

- 警告**
- 分解や改造をしない
- 取扱説明書に書かれていないことはしないでください。故障の原因になります。
- 個人で修理や部品交換はしない
- 必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。
- 次のような場所で使用や保管はしない
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
 - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
 - 湯気や油煙が当たる場所
 - 塩害の恐れがある場所
 - 雨に濡れる場所
 - ほこりや砂ぼこりの多い場所
 - 振動や揺れの多い場所
 - 風通しの悪い場所
- 不安定な場所に設置しない
- 転倒や落下によって、けがをする恐れがあります。
- 異物や液体を入れない、液体の入った容器を置かない
- 本機に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。また、この機器の上に液体の入った容器（花瓶など）を置かないでください。ショートや誤動作など、故障の原因となることがあります。
- お子様がけがをしないように注意する
- お子様のいる場所で使用する場合やお子様を使用する場合、必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。
- 警告**
- 異常や故障が生じたときは電源を切る
- 次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店またはローランドお客様相談センターに修理を依頼してください。
- 煙が出たり、異臭がしたりしたとき
 - 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
 - 機器が（雨などで）濡れたとき
 - 機器に異常や故障が生じたとき
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしない
- 破損や故障の原因になります。
- 注意**
- 電源コードやケーブルは煩雑にならないように配線する
- 足に引っかけると、本機の落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。
- 上に乗ったり、重いものを置いたりしない
- 転倒や落下によって、けがをする恐れがあります。
- 移動するときはすべての接続をはずす
- ケーブルを接続したまま移動すると、破損や故障の原因になります。
- 小さな部品はお子様の手の届かないところに置く
- 下記の部品はお子様が悪って飲み込んだりすることのないよう手の届かないところへ保管してください。
- 付属品
 - ホルダー
 - ネジ類
 - スプリング
 - 両面テープ
 - スペーサー
 - クッション

使用上のご注意

設置について

- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えてください。
 - 本機をテレビやラジオの近くで動作させると、テレビ画面に色ムラが出たりラジオから雑音が出たりすることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。
 - 本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、無線機器を本機から遠ざけるか、電源を切ってください。
 - 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴が付く（結露する）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になります。数時間放置して、結露がなくなってから使用してください。
 - 本機の上に液体の入った容器などを置かないでください。また、表面に付着した液体は、速やかに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 知的所有権について**
- 本製品には、第三者のオープンソースソフトウェアが含まれています。
 - Copyright © 2009-2019 Arm Limited. All rights reserved. Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); You may obtain a copy of the License at <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>
 - Copyright © 2018 STMicroelectronics. All rights reserved. This software component is licensed by ST under BSD 3-Clause license, the "License" ; You may obtain a copy of the License at <https://opensource.org/licenses/BSD-3-Clause>
- Roland、BOSS は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

お手入れについて

- 変色や変形の原因となる、ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。

修理について

- お客様が本機または付属品を分解（取扱説明書に指示がある場合を除く）、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルを抜くときは、ショートや断線を防ぐため、プラグ部分を持って引き抜いてください。
- 本機が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄するときは、各地域のゴミの分別基準に従ってください。
- 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。